

TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup 2022
関係各位

T. R. A. からのお知らせ No.2022-07 (GR86/BRZ)
トヨタカーズ・レース・アソシエーション



『 GR86/BRZ Cup Technical Information Vol.2 』

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

『TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup』に於ける『GR86/BRZ Cup Technical Information』として、技術情報/規則に関する補足説明をお知らせします。

■各シリーズ共通

【エアバッグ解除方法】

- ① エアコンコントロールスイッチパネルの下カバーを手前に引き出します。(図 1)
- ② カバーは左右にクリップでとまっており、リムーバー等で手前に向けて取り外します。傷や破損に注意してください。(図 2)



図 1



図 2

- ③ エアバッグコンピューターが確認できます。(図 3)



図 3

- ④ コネクターにあるロックレバー（白色）のツメを下に押しながら、ロックレバー（白色）の右端より手前に引くようにしてコネクターを取り外します。(図 4)

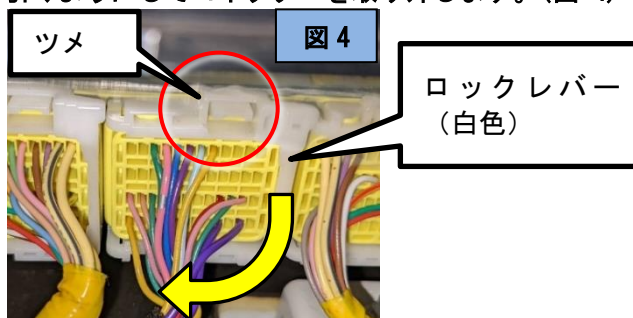


図 4

※復元の際は、ロックレバー（白色）が斜めになった状態でコネクターを差込み、その後ロックレバーをカチッという音がするまで押し込みます。無理に押し込みますと部品の破損につながりますので、ご注意ください。(図 5)

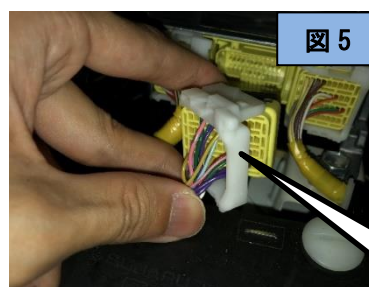


図 5



【エアバッグ解除時の諸注意】

- ※作業はサーキットに到着してから行ってください。
- ※一般公道を走行する際には、必ずエアバッグが正常に作動するように復元してください。
- ※復元作業終了後は、エンジンをかけた際にメーター内『エアバッグ警告灯』（図6）が消灯することを確認してください。



【バッテリーを外す際の注意点】

- ※バッテリーマイナスターミナルを切り離した後、60秒以上経過後に作業を開始してください。
- ※バッテリーを脱着した際は、一部機能の学習（記憶）をさせる為に作業が必要になりますので、以下の作業をご確認ください。
 - ・バッテリーセンサーにアース端子を取り付けた後、10秒以上経過してからイグニッションスイッチをONにする。
 - ・電気負荷無し状態で、完全暖機（ラジエーターファンが2回以上回る）するまで、アイドル放置を実施。

【エンジンオイルパン取り外しと清掃】

「T. R. A. ブルテンNo.2022-01」にて『エンジンオイル片寄防止部品』の使用が認められました。各認定部品を装着するにあたり、オイルパンの脱着作業が必要となります。オイルパンを外した際は、オイルパン底部、ストレーナの吸い口内部のフィルタ等をよく点検/清掃していただき、剥がしたガスケット等のごみはきれいに取り除いてください。なお脱着作業をする上で、エンジン封印を外すことはできませんので、ご注意ください。

【エンジンオイル/トランスミッションオイル/ディファレンシャルオイル】

サーキット走行に適したオイルに交換することで油圧低下や油膜切れの予防になります。また、走行をすることでオイルは劣化していきますので、走行前後の点検と、適時オイル交換を行ってください。
 →「GR86 Cup Car Basic/BRZ Cup Car Basic」取扱説明書等を確認いただき、規定量のオイルを入れてください。油量が少ないと油圧の低下等より、エンジンの破損に繋がる可能性がございます。そのため、走行の前後には、オイルレベルゲージで油量のチェックを行ってください。

【ブレーキ】

サーキットでの走行時に、冷却性能が“充分”とは限らない状況が発生する可能性がございます。
 →ブレーキフィーリングに“違和感”（ふかふかする/いつもより踏める量が多い等）を感じる場合には、走行を中断し、ブレーキフルードやパッドの点検、冷却の為にクーリングラップを取る等を心がけてください。
 また、ブレーキキャリパーのダストブーツやシールの熱損にも注意していただき、定期的な点検/交換を実施してください。

【アルミホイール/ハブボルト/ホイールナット】

サーキットで走行を行うことで、ホイール脱着の頻度が増加いたします。
 新品部品使用時の“初期なじみ不良”（アルミホイールとナットとのあたり等）や“噛み込み”（特にアルミ製ホイールナット使用時）、締付時オーバートルクによる“ハブボルト折損”等の可能性も増加いたします。
 →初期なじみを出すには複数回のナット締付/取り外しが有効です。また、走行前後は取り付け状態や締め付け確認を行ってください。メンテナンス時も規定トルクでの締め付けを行ってください。脱着頻度の高い部品は“消耗品”という意識をもち、定期的な点検/交換を行ってください。

【OBD2 コネクター端子の封印】

公式車検時に「OBD2 コネクター端子部」に封印シールを貼付させていただきますが、大会期間中（公式車検で封印シールを貼付してから公道走行検査まで）は絶対に剥さないようお願いします。

【バンパー等のテーピング】

ボデーの隙間をテープ等で埋める事により、スムージング等、空力装置に該当する可能性があります。テープを貼り付ける場合は、一般的に販売している（幅 50mm）テープをチリに対して、垂直方向に2枚までとします。



SUBARU



DENSO

ADVICS

NAPAC

BRIDGESTONE

NEXEN TIRE

Carmate

AININ

品川

工パバ自動車

TRD

【ガソリン等危険物の取り扱いについて】

整備エリアや駐車スペース等でガソリン給油を行う際は、各サーキットのルールや指示を厳守するとともに、複数名で作業にあたり、必ず消火器等の消火装備を使用可能な状態で行ってください。また火気厳禁となりますので、パドック内を含め喫煙マナー厳守をお願いします。

※サーキットでの走行は常に危険と隣り合わせです。メンテナンス不良（ブレーキの効きが弱くなり追突・ホイールナット脱落による不具合等）が走行中に発生いたしますと、大きな事故につながります。上記項目に限らず、車両メンテナンスを実施、また重要性を十分にご理解いただき、より安全にレースを楽しんでいただければ幸いです。また、大会期間中は、「テクニカルスタッフ」が会場内に常駐し、技術的なサポートを行っていますので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

【本リリースに関する問合せ先】

TRD コールセンター Tel: 050-3161-2121

以上

